



はくさんちゅう

柏三中だより 教育目標：豊かな心をもって 自ら学び鍛える生徒

三中魂 (挑戦・忍耐・協力)

柏崎市立第三中学校 〒945-0845 柏崎市新赤坂 1-2-10

☎23-2821 E-mail: daisan@kenet.ed.jp

第 343 号

令和 7 年 10 月 31 日発行

学 校
ホ ム
ペ ー
ジ
→



Output,そして Connect して導く確かな答え

校長 須藤 泰司

以前の予報では、「今年の暑さは10月まで続き、10月は気温が30℃になる日があると予想されます」というような報道がされて、驚いたものです。しかし、例年に比べて早すぎるほどに寒くなり、秋を通り越して冬になってしまったのでは、と心配される今日この頃です。おかげさまで、令和7年度後期に入って最初の大行事、合唱祭を無事終えることができました。今年は、土曜日に会場を取ることができたおかげで、たくさんの地域保護者の皆様からご参観いただくことができました。二階席では足りないくらいのご来場に教職員一同感謝いたします。生徒たちが、それこそ一人一人の良さを出し合い、良く練習した成果が大感動となって表現されました。本番を迎えるまで、心がまとまらずてんでばらばらの方を向き合ってしまったこともあったと聞きました。しかし、最後にはみんなが同じ方向を向いて一人一人の声が集まってアルフォーレに響き渡りました。跳ぶ、駆けるといった躍動期は、その活躍は個人のもつ能力に負うことが多いかもしれません。しかし、合唱は伴奏や指揮に合わせ、それぞれの声の質、音量を調和させることで、**誰もが主役**の合唱が生まれることに意味があります。様々な違いをもつ人たちがお互いを尊重して助け合って生きる『共生社会』そのものを表しているようです。その学びこそが、合唱祭を迎えるまでの過程にあると感じます。



全日本の校長会で香川に行く機会に恵まれました。以前にお話しした不確実で見通せない未来～VUCAの時代～が一つのキーワードでした。間もなく改訂される学習指導要領の論点整理についての解説もありましたが、多分に「変化する未来に向けてどのような力を育成するか」ということへの一つの提案と捉えました。難しい話でしたが、私がくみ取った要点は「生徒が取り入れた知識・技能をどのように自分なりにoutput(表出)するか。特に、授業は生徒たちがoutputしている時間をより創造し大切にしなければならぬ」、ということです。その中で、知識や考えが他の生徒たちやすでにある知識とつなぎ合わされていく(connect)ことで、新たな知見や一定の法則(理論)や、なすべき結論が見えてくる。教師による誘導・助言・方向転換は無論必要ですが、一方的に教え込むのは、すでにAIのほうが得意な「覚える」という作業をさせていることにすぎない、という話がありました。

紹介された授業の1シーンを見て、私は大切なことを受け止めました。保体の柔道の授業で「**支え釣り込み足**」の映像を見ながら、生徒たちが議論している様子でした。A「何がポイントなの?」(疑問) B「相手にかける足の位置だよ」(観察①) C「いや、かける足は相手が動くときすぐ外されたりしている」(観察②) D「この画面で言うと、右足が大事なんじゃない?」(観察③) B「そうかなあ」(疑問) D「右足がしっかりしていないと、いくら左足を相手にかけても意味がない」(思考①) A「それって、野球でいう軸足のことかなあ」(応用) D「そうそう、その軸足がしっかりとっていて初めて左足が生きてくるんだよ」(理論) A「じゃあ、野球だけじゃなく、どのスポーツにも軸足が大事ってことなんだね」(汎用性) ← 生徒たちの議論の積み重ねで共通の理論にまで到達した、このシーンはとても素晴らしいこと、そして、今からでもすぐにできることと感じました。



後期に向けて

始業式で、「未来を自ら切り拓く力」第三中学校の生き方教育を右下のようにアップデートしました。すでにある3つの力はもちろん大切なのですが、何かが足りない、と感じていたからです。熟考の末「つづける力」(意志力)を加えました。個々の能力がそんなに差がない時に、結果が分かれるのは「あきらめない意志の力」といいます。意志力とは心理学の言葉ですが、わかりやすく言うと「おなかがすいた!でも、今日は食べ過ぎだからやめよう」「眠い...でも明日はテストだからもう少しがんばろう」という、「本能にあらがう力」と言えます。誰もが、楽な方に行きたいというような誘惑が人生にはあります。しかし、それに流されず自分の意志を貫く力、あきらめない気持ちその積み重ねが、見通せない未来に向かって、様々に変化する社会に対応し、どんな時でもじっくりと考え粘り強く努力する、そんな姿を作っていくのだと思うからです。ぜひ、ご家庭でも「つづける力」(意志力)の必要性に共感していただき、くじけそうな小さな背中がありましたら、そっと押してあげてください。

11/7 いよいよ、新潟県駅伝競走大会があります。県駅伝大会に出場する選手たちは、きっと人一倍その意志力が鍛えられているのだと思います。**つなげタスキ!!新発田路を全力で駆けろ!**
皆様も、ぜひ応援してください。



<<三中生の活躍！>>

上越地区中学校駅伝競走大会（10/10）

男子Aチーム 2位（県大会出場）

1区 市川 2区 中村 3区 泉 4区 小熊 5区 佐々木 6区 壘

男子Bチーム 21位

1区 白川 2区 中村 3区 真貝 4区 三宮 5区 猪爪 6区 中川

女子 10位

1区 米原 2区 田邊 3区 中野 4区 中根 5区 宮下

北野屋杯争奪ジュニアソフトテニス大会

女子Aクラス 3位 大橋・佐藤

「税についての作文」柏崎地区選考

柏崎地区納税貯蓄組合連合会長賞 大矢「税を納めるということ」



<<充実の秋！>>

10月には多くの行事を行いました。全校で行うもの、学年ごとのテーマに沿って行うものなどさまざまでした。日常の教育活動だけではなくこれらの行事を経験する中で、一人一人が成長し、集団としての力も向上しています。

【校内駅伝大会（10月3日）】（赤坂山公園にて）

今年は、当日の雨のため予備日での開催となりました。平日であるにも関わらず、多くの保護者の方から参観・応援をしていただきました。生徒たちはクラスメイトだけではなく、他の学級の仲間も応援するなど、とてもよい雰囲気で競技が進んでいきました。自分がまかされた距離を完走し、タスキを仲間に繋ぐことで仲間との絆をより強固なものにするとともに、責任を果たした達成感をもつことができました。



【合唱祭（10月18日）】（アルフォーレにて）

「一音入魂 ～声にかける青春～」のスローガンの下、生徒たちの一生懸命な歌声が大ホールに響きました。10月1日からの合唱練習強調期間では、実行委員・指揮者・パートリーダーを中心に、授業だけではなく、昼休みと放課後にも毎日練習を行いました。各学級が心を一つに素晴らしい合唱を響かせました。300名を超える保護者・地域の皆様から参観していただきました。



【小学生部活動体験（9月30日）】

第三中学校区の小学6年生が来校し、学校説明会・部活動体験を行いました。

1、2年生が先輩らしく丁寧に練習のやり方などを教えていました。



【2年生平和学習（10月24日）】

平和学習として、長岡戦災資料館と山本五十六記念館へ行き、身近な地域で起こった戦争について学び、その悲惨さや不条理さについて学びを深めました。



【3年生防災学習（10月23日～）】

「まちから」の職員の方を講師として招き、3年生は防災について学びました。講義の中で、天災が起こった際に出てくる問題について問題提起がされました。今後、それらの問題を解決するには何をすべきかについて3年生が探究学習を行っていきます。

=これからの予定=

<11月>		<12月>	
4日(火)	生徒朝会 教育相談 部活動休止(～12日)	19日(水)	絆スクール集会(1年生5,6限)
5日(水)	口座振替日 質問教室(～16:35)	20日(木)	学級優先日 3年進路説明会(5,6限)
6日(木)	学級優先日 PTA次年度正副会長選考会	25日(火)	薬物乱用防止教室(5限)
7日(金)	県駅伝大会 質問教室	生徒朝会 フッ化物洗口	立会演説会・投票(5,6限)
10日(月)	フッ化物洗口	26日(水)	鳴海会
11日(火)	定期テストⅢ	27日(木)	
12日(水)	定期テストⅢ PTA教養部講演会	<12月>	
13日(木)	1学年PTA(5,6限)・PTA新2年幹事選考会	1日(月)	人権教育、同和教育公開授業(5限)
	学級優先日	2日(火)	生徒朝会(三役任命式)
14日(金)	3年生プラネタリウム学習(5,6限)	4日(木)	学級優先日 3年人権講演会(2,3限)
17日(月)	フッ化物洗口 朝の選挙運動(～25日)	5日(金)	3年学習の確認
18日(火)	全校朝会 午前放課(給食あり)		

